

# 学校法人鈴木学園 令和5年度 自己点検自己評価

実施日：令和 6年 2月 18日

学校名：中央調理製菓専門学校静岡校

## 1 学校の教育目標

企業や街と連携した実践的カリキュラムで育成する

## 2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

入学者定員確保と退学率の低減

1 教育理念・目標			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス例
1	1	中項目 理念・目的・育成人材像(教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか)			
1	1	1 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	A	4	HP・学生便覧・クレド
1	1	2 学生・保証人(保護者)に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	A	4	HP・パンフレット・学生便覧
1	1	3 教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	B	4	HP・学生便覧・クレド
1	1	4 学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	B	4	HP・パンフレット・募集要項
1	1	5 鈴木学園クレドは教職員に浸透し、実践されているか。	SG	4	クレド・クレド浸透度調査アンケート
1	2	中項目 教育の特色(社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)			
1	2	1 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか(コース修了後に、学習者とそのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか)	A	4	HP・学生便覧 教育課程編成委員会議事録
1	2	2 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか(学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか)	A	4	教育課程編成委員会議事録 学校関係者評価委員会議事録
1	2	3 学校における職業教育の特色は明確になっているか	A	4	HP・学生便覧

### ① 課題

クレドの唱和、上司の話から教員への浸透度合いが高い。学生の理解度が、学生により差がある。

### ② 今後の改善方策

目標が達成できているか定期的に意見を出し合い、しっかりと共通認識を持つ。その行事のねらいや目的は何か、どのような教育効果があるのか共有する。学生には、朝礼時の唱和を通じてその意味や内容を理解させる。学生へのクレドの浸透度を上げるために事あるごとにクレドに触れていく。

### ③ 特記事項

クレド=道徳、自分のバイブルになるものを2年間かけて身に着けていくことは評価が高い  
社会に出てからも役に立つものなので人間性を大事にして誇りを持ってもらいたい

2 学校運営			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例
2	1	中項目 運営方針(運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか)			
2	1	1 教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	A	4	事業計画書・中期計画
2	1	2 運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその理解の状況を確認しているか	B	4	事業計画書・中期計画 教職員研修会資料
2	1	3 BSCは適切に活用されているか。	SG	3	BSC
2	2	中項目 事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)			
2	2	1 運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	A	3	事業計画書
2	2	2 学校の年間スケジュールはあるか	A	4	学園行事予定表・学校年間スケジュール表・学則等(授業期間)、外部実習等の履修指導等のガイダンス資料
2	3	中項目 運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)			
2	3	1 寄附行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会(法人)、学校の運営会議等が開催されているか	A	4	理事会・評議員会議事録等
2	3	2 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	4	職務権限規程
2	3	3 組織機能図があるか	A	4	組織図
2	3	4 運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか	B	4	年間行事予定表・各会議議事録
2	3	5 出退勤管理簿があるか	A	4	出勤簿
2	3	6 教職員の健康診断がされているか	A	4	就業規則・健康診断の案内
2	3	7 施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	4	点検報告書
2	4	中項目 教職員の評価・育成(教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか)			
2	4	1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	4	教職員データベース
2	4	2 現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	4	HP・求人サイト
2	4	3 授業評価の実施・評価体制はあるか	A	4	授業アンケート
2	4	4 教員の組織体制を整備しているか	A	4	学科会議議事録 各種委員会室制度・各WG
2	4	5 職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	4	全体研修・管理職研修・新入職員研修・学会参加等・研修計画書

2	4	6	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	A	4	研修報告書・FD会議記録等
2	4	7	教育の成果(学修結果)に基づく教員面接を実施しているか	B	4	面談記録
2	4	8	専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	B	3	研修計画書・研修報告書
2	4	9	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか(教職員研修計画の作成)	B	3	研修計画書
2	4	10	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	4	講師会議録
2	5	中項目	人事・給与制度(人事・給与に関する制度を確立しているか)			
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	就業規則
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	給与規定
2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	人材開発運用規定
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	4	規程なし
2	6	中項目	情報システム(情報システム化等による業務の効率化が図られているか)			
2	6	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか(情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)	A	4	情報システム室資料

### ① 課題

繁忙期に目標達成の進捗を確認する機会を取れない事がある。教員研修計画を立てているが、活かしきれていない。

### ② 今後の改善方策

BSCの振返りの時間が繁忙期に取れない傾向があるため、Googleworkspaceアプリで事前に意見を出し合うなど工夫していく。振返りの時間を共有するために話し合う日時を月ごと決めていく(第4月曜日など)。

### ③ 特記事項

デジタル教材の活用は時代に沿っている  
いつでも見直して理解度や一人ひとりの時間で見返すこともできる・理解度が上がる

3 教育活動			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例	
3	1	中項目 目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)				
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	CP・HP・学生便覧・パンフレット 教育課程編成委員会議事録
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	カリキュラムマップ・カリキュラム 学生便覧
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	4	DP・HP・パンフレット 教育課程編成委員会議事録
3	2	中項目 教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)				
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	カリキュラムマップ・カリキュラム 学生便覧・シラバス
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	シラバス
3	2	3	各科目の1コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	4	コマシラバス
3	2	4	シラバスあるいは講義要項(作成されればコマシラバス)などが事前に学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか	B	4	シラバス・講義記録・授業アンケート(設問1)
3	2	5	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	A	4	授業アンケート 授業アンケート分析会報告書
3	2	6	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	3	授業アンケート分析会報告書
3	2	7	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	B	4	授業アンケート・学科アンケート 卒業生アンケート
3	2	8	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	授業アンケート分析報告書 分析会議事録
3	2	9	カリキュラム作成の際、複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか	B	4	教育課程編成委員会
3	2	10	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	4	教育課程編成委員会

3	2	11	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	4	
3	2	12	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	4	現場実習 臨床実習指導者会議議事録
3	2	13	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	4	教育課程編成委員会議事録
3	2	14	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	B	4	実習承諾書・実習報告書 実習先一覧
3	3	中項目	成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)			
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	学則・学生便覧・HP(情報公開)
3	3	2	学生や保証人(保護者)に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	学生便覧・保護者説明会資料
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	学生便覧・進級判定会議議事録 卒業判定会議議事録
3	3	4	専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	実習記録・実習連絡票 インターンシップ評価表
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか)			
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	A	4	シラバス・成績表・成績証明書
3	5	中項目	キャリア教育等(基礎的・汎用的能力(①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力)を身につけるための取組が実施されているか)			
3	5	1	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	新入生研修計画書・シラバス キャリア教育に関する教育計画書
3	5	2	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	A	4	

### ① 課題

教育の質を高く保てるよう教育成果の可視化が出来ている。授業見学に関しては、継続が出来ず担当教員に任せきりのところがある。

### ② 今後の改善方策

特に座学の授業見学に関しては、教授に任せきりにならないよう担当者を決めて継続する。キャリアサポート対策をより強化させるために、座学の知識と実習の技術をリンクさせていきたい。

### ③ 特記事項

座学は大人でも90分座っているのは難しいところ  
授業見学なども実施してほしい・日頃の学生の様子を知りたい

4 学修成果・教育成果			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例	
4	1	中項目 学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか)				
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	成績表・成績証明書
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	B	4	成績評価の基準・方法・シラバス
4	2	中項目 就職率(就職率の向上が図られているか)				
4	2	1	就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	A	4	キャリア教育・面接指導
4	2	2	学生の就職に関する目標が、教職員に共有されているか	A	4	個別面談記録・就職活動申請書
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	4	内定報告書・就職活動報告書
4	2	4	対外部に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP等)	B	4	パンフレット・HP
4	3	中項目 資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)				
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか(目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか)	A	4	教育課程編成委員会議事録
4	3	2	資格試験の合格率は他校と比較して妥当か。	SG	4	
4	3	3	資格試験の不合格者の対策は適切に行われているか。	SG	4	
4	3	4	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	BSC・教育課程編成委員会議事録
4	3	5	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	BSC・学科会議議事録 教育課程編成委員会議事録
4	3	6	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	4	BSC・学科会議議事録 教育課程編成委員会議事録
4	3	7	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	B	4	パンフレット・HP
4	4	中項目 社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)				
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	A	4	卒業生就業調査アンケート

### ① 課題

国試対策として新しい取り組みを実施してきたが、担当者だけでなく学科全体での取組みという意識が不足している。

### ② 今後の改善方策

国試に関しては、引き続き学科全体での協力体制を強化していく。

教員の熱量が学生に伝わるにはどのような伝え方をすればよいか、真の主体性を持たせるにはどう指導すべきか学科全体で常に考えていく。

就職関連の学科内共有を強化する。途中経過を見ながら学生への声掛けや企業様への連絡を分担していく。

### ③ 特記事項

デジタルとアナログの国試対策は効果的  
在学中や卒業後も地方ならではの縦割りの繋がりができている

5 学生支援		カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例
5	1	中項目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)	
5	1	1	A	4 個別面談記録・奨学金相談 分納面談
5	2	中項目	就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)	
5	2	1	A	4 就職説明会の開催・面接指導の実施 保護者説明会資料
5	3	中項目	学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)	
5	3	1	A	4 学生便覧・個別面談記録
5	3	2	B	4 個別面談記録
5	4	中項目	学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)	
5	4	1	A	4 募集要項・オープンキャンパスでの奨学金説明会・個別相談の実施
5	4	2	A	4 健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)
5	4	3	A	4 部活動活動報告書 ボランティア活動実施報告書
5	4	4	A	4 学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)	
5	5	1	A	4 退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)
5	5	2	A	4 BSC
5	5	3	B	4 BSC
5	5	4	B	4 HP
5	5	5	SG	4
5	6	中項目	保証人(保護者)との連携(保証人との連携体制を構築しているか)	
5	6	1	A	4 保護者面談記録 保護者説明会資料
5	6	2	B	4 保護者面談記録 保護者説明会資料
5	7	中項目	卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)	
5	7	1	B	4 HP(キャリアサポートサイト)

5	7	2	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	B	4	卒業生(同窓会)の会開催案内 開催後アンケート
5	7	3	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	4	

① 課題

卒業生の支援体制は整ってきているが、卒業後数年経過している卒業生への周知が十分に出来ていない点と活用方法に課題点がある。

② 今後の改善方策

退学者数は目標達成できたが、慢心することなく学科内で常に情報を共有する。卒業生への支援体制は整っているので、周知の方法を引き続き工夫していく。

③ 特記事項



6 教育環境			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例	
6	1	中項目 施設・設備等(施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか)				
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか)	A	4	学生便覧・学校設置認可申請書 教室配置図
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	4	固定資産台帳
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	固定資産台帳
6	1	4	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	掲示物・学生便覧
6	1	5	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	清掃チェック表
6	1	6	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	4	各種点検報告書・修繕報告書
6	2	中項目 学外実習、インターンシップ等(校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備しているか)				
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	4	実習の手引き
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	B	4	実習の手引き
6	3	中項目 防災・安全管理(防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか)				
6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	携帯防災マニュアル (教職員用・学生用)
6	3	2	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか	A	4	点検報告書
6	3	3	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	防災訓練実施計画書 防災訓練実施報告書
6	3	4	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	危機管理マニュアル

### ① 課題

他校に比べて質の高い教育環境が整っている。学生の防災意識の強化が今後の課題。

### ② 今後の改善方策

充実した設備をイベントや日々の実習で大いに活用していく。正しい管理の仕方を教員も身に付けて故障がないようにする。  
防災訓練だけでなく常日頃から防災意識を学生に持たせられるよう伝えていく。

### ③ 特記事項

カンヌ交換留学など国際交流ができている

7 学生の受入れ募集			カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例	
7	1	中項目 学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか)				
7	1	1	学生募集活動は、適正に行われているか	A	4	HP・パンフレット・OC説明資料 ガイダンス資料・募集要項
7	1	2	オープンキャンパスの時期、回数、内容は適切か。	SG	4	
7	1	3	入学受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を策定し、学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表しているか	A	4	HP・募集要項
7	1	4	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	4	パンフレット・HP
7	1	5	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	パンフレット・募集要項
7	1	6	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	A	4	校務分掌・HP(公式LINE)
7	1	7	学校説明会等による情報提供(育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報)を行っているか	A	4	OC説明資料・パンフレット・募集要項
7	1	8	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか	B	4	入学前教育の案内・実施
7	2	中項目 入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)				
7	2	1	学校案内等には選抜方法が明示されているか(入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)	A	4	HP・募集要項
7	2	2	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学選考を行っているか	A	4	入試判定基準 入試判定会議議事録
7	3	中項目 学納金(学納金は妥当なものとなっているか)				
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	HP・募集要項
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	4	HP・募集要項

### ① 課題

定員確保が2年続いており特に課題点はなし。

### ② 今後の改善方策

定員確保の状況がこの先に続くことはないという意識を学科全体で強く意識して次年度も臨んでいく。

### ③ 特記事項

他校で定員割れしている中で学生の確保ができていて特に学生スタッフ経験者は即戦力になっている

8 教育の内部質保証システム		カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例		
8	1	中項目 関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか)				
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	専修学校実態調査
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	内部規定全般
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	ハラスメント防止規定 危機管理規定
8	2	中項目 個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)				
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	情報公開規程・危機管理規定
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	4	情報公開規程・危機管理規定
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	B	4	情報公開規程・危機管理規定
8	3	中項目 学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)				
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	自己点検・評価報告書
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめているか(自己点検・評価報告書があるか)	A	4	自己点検・評価報告書
8	3	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	組織図(学校監査室)
8	3	4	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	B	4	学校関係者評価委員会議事録
8	4	中項目 改革・改善(各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか)				
8	4	1	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	A	4	教職員研修 セクション長会議議事録
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	A	4	卒業生就業調査アンケート
8	4	3	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	
8	4	4	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	学校関係者評価委員会議事録
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	学校関係者評価委員会議事録

8	5	中項目	教育情報の公開(教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか)			
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	HP
8	5	2	自己評価結果を公開しているか	A	4	HP
8	5	3	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	HP

① 課題

この項目も評価が高いが、個人情報の取り扱いでは注意せねばならない場面がある。

② 今後の改善方策

夜間や休日の連絡など個人情報の扱いやマナーにも注意を払っていく。

③ 特記事項

個人情報の扱いは維持する

9 財務			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例
9	1	中項目 財務基盤(学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)			
9	1	1 教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	貸借対照表
9	1	2 年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	予算書
9	2	中項目 予算・収支計画(予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか)			
9	2	1 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	4	予算書・理事会議事録
9	2	2 予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	予算執行伺書
9	3	中項目 監査(財務について会計監査が適正におこなわれているか)			
9	3	1 私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	A	4	会計監査報告書・理事会 評議員会議事録
9	4	中項目 財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか)			
9	4	1 財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	A	4	財務諸表・HP
9	4	2 財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいるか	B	4	HP

### ① 課題

予算執行状況の共有と収支バランスの把握をできるよう努める。消耗品費や教材費に無駄がないように定期的に確認する機会が十分でない。

### ② 今後の改善方策

実習や行事に関わる予算執行、消耗品の確認など、学科全員で共有する場をBSCと併せて確保する。  
月毎の予算執行状況を振り返る。

### ③ 特記事項

企業でも意識高く取り組む分野

10 社会貢献・地域貢献			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例	
10	1	中項目 社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)				
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	4	年間行事予定表
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	A	4	各種活動報告書
10	2	中項目 ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)				
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	4	各種活動報告書

① 課題

多くの学生が地域貢献活動やボランティアの取組みに参加しているため課題はなし。

② 今後の改善方策

社会人の学び直しの間として活用できるものを提供していきたい。  
ボランティア活動でより多くの学生に広まるよう仕向けていく。

③ 特記事項

地域の清掃活動など若い力で盛り上げている

11 国際交流(必要に応じて)			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス例	
11	1	中項目 留学生の受入れ・海外への留学(留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか)				
11	1	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	3	カンヌ交換留学実施計画書
11	1	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	A	4	カンヌ市交換留学提携回答書
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	3	カンヌ交換留学実施計画書
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	3	交流開始報道資料

① 課題

カンヌ留学は、計画的に受入体制を整えていくことが大事。派遣に関しては就職、インターンシップに影響ない学生を人選する必要がある。

② 今後の改善方策

専門学校ならではのヨーロッパ研修参加を盛り上げていく。  
カンヌ留学では次回実施する際にはしっかりと情報共有してより充実した学習を提供できるよう計画していく。

③ 特記事項

海外との交流や留学など今後復活、増加していく分野なので取り組みが期待できる